佐世保市立神浦小学校
校長室便り

A LITTLE SCHOOL WITH BIG DREAMS
“小さな学校　大きな人間づくり”
こうのうら

No.5
平成２５年４月２２日（月）
文責：校長　園田俊郎

　前号に引き続き，始業式の際の意見発表を紹介します。よい「めあて」が立てられていますね。しっかりやり遂げられるように，先生たちも見守りながら，応援していきます。

☆ 四年生でがんばりたいこと ☆

【４年　＊＊＊＊さん】

　わたしにとって，今年は大事な年になると思っています。そこで，わたしは三つのめあてを立てました。
　一つ目は，低学年にやさしくすることです。これまで，わたしは，高学年のみなさんにやさしくしてもらいました。いっしょにドッジボールをしたり，おにごっこをしたりして遊んでもらいました。とてもうれしかったです。だから，今年はわたしが低学年のみんなにやさしくして，よろこばせたいです。委員会の仕事やーりん車の乗り方などをやさしく教えたいです。
　二つ目は，計算のスピードを上げることです。わたしは計算タイムの時，問題をとくのに時間がかかっています。どうしたら，速く計算できるかを考えました。そして，「くりかえし練習すること」と「毎日十問ずつ，計算に取り組むこと」をがんばろうと決めました。
　三つ目は，みんなときょう力して，行事に取り組むことです。最高の一年にするために，元気なあいさつ，毎日の日記や宿題はもちろんがんばりますが，運動会や学習発表会，二分の一成人式，九十九島自ぜん体けん学習などの学校の行事をみんなときょう力して，取り組みたいです。
　わたしは，この三つのめあてをたっせいして，三月には，「一年間，楽しかった。」と言いたいです。

☆ 五年生として ☆

【５年　＊＊　＊　君】

　四月八日。ぼくは，五年生に進級しました。「今日から高学年の仲間入りだ。」と思いました。
五年生として，ぼくに何ができるかを考えました。ぼくにできることは，六年生の※さんのバックアップをすることです。最高学年の智さんはたった一人で，神小のみんなを引っ張っていかなければいけません。一人では大変なので，ぼくはいつも「何ができるか。」を考えながら，手助けをしたいと思います。
　次に，ぼくがじまんしたいことは，「足が速いこと」と「絵をかくこと」の２つです。この２つだけはだれにも負けたくありません。だから，今年の運動会や牛のいる風景画も精一杯がんばり，賞をとりたいです。
　最後に，がんばりたいことが二つあります。
　一つ目は，なわとびです。あや二重跳びを十回跳べるようになりたいです。そのために，高く跳んだり，手の動かし方を工夫したりする練習をがんばりたいです。
　二つ目は，勉強です。一番がんばりたいのは，国語の作文です。作文を書くことがとても苦手で，いつも提出する期限に遅れていました。だから，まずは書くことが好きになりたいです。毎日，日記をつけたいです。
　そのほかにも，算数ではテストでいつも百点を取ったり，理科では，昆虫の観察をして，自由研究を進めたり，社会では，地球儀を使って，世界のことを調べたりしていきたいです。
　五年生として，今，自分にできることをしっかり考えながら，神浦小学校の一員として，みんなの笑顔を考え，楽しく生活していきたいと思います。みなさん，ぼくといっしょにがんばりましょう。